

論文・レポート作成の達人になろう！

～引用文献・参考文献の書き方～

好奇心旺盛な
あらいぐま博士



あらいぐま博士の豆知識シリーズ 8

豆知識7では、論文・レポート・演習資料作成のための10のステップを紹介しました。その中の“Step 9：出典の表示”は、みんながレポートを仕上げる上で特に気をつけなくてはならないところです。

豆知識8では、引用文献・参考文献の書き方について、紹介していきます。

レポートや論文を書く時、他人の意見を紹介したり、他人の意見を参考にしたりします。その場合、きちんとそのことを記述しておかなくてはなりません。記述をしないまま、他人の意見や図を紹介すると、著作権法に触れ、そのレポートや論文は盗作ということになってしまいます。

引用文献・参考文献ってなに？

引用文献とは、レポート、論文中に他人の意見を紹介(引用)した文献のことをいうよ。また、参考文献はその論文を作成するために参考とした文献のこと。もちろん、参照はしたけど、本文中では直接引用しなかったものも含むよ。
文献に掲載されている参考文献、引用文献を手がかりに、関連文献を見つけていくこともできるよ。

引用文献の書き方

引用文は、原文を一言一句、正確に記入しなければなりません。旧字を新字に変更したり、句読点を変更したり、削除したりすることはできません。

● 短い引用文の場合

必ず文の最初と最後を引用符（ “ ” ）でくくります。

著者（著者名）は、“引用文（掲載ページ）”と述べている。注の番号

例 文教氏は、“レポート作成の際は、ほかの意見も参考にすべきだ。”と述べている。1)



引用が短い場合は、上記のような書き方になるよ。
引用が短い場合と長い場合では、記入の仕方が違うから、気をつけて。

次は、長い引用の書き方について説明するね。

● 長い引用文の場合

引用符を使わずに、引用文の上下各1行をあけ、引用文の頭を3字下げて書きます。

例 ……について、〇〇は、次のように述べている。

論文に他人の意見を引用するときは、著作権に十分に配慮し、引用しなければならないだろう。1)

このように、……

● 図書から引用した場合

1) 著者名、書名、版表示、出版地、出版社、出版年、掲載ページ

● 雑誌論文から引用した場合

1) 著者名、論文名：副題、誌名、巻数、号数あるいは通巻、出版年月日、該当ページ

引用した場合、その章もしくは、論文・レポートの最後に、出典を記します。図書と雑誌論文とで、記入する内容が少し違うので注意しよう。

分野によっては、脚注として、出典を表示することがあります。



参考文献の書き方

参考文献は、図書、雑誌論文によって書き方が変わりますので、注意しましょう。また、参考文献の書き方にはいくつかありますが、代表的なものを紹介します。

雑誌論文の場合

著者名、論文名：副題、誌名、巻数、号数あるいは通巻、出版年月日、該当ページ

飯田寿美 今、学校図書館に注目を 図書館界 Vol.55 No.5(通巻314号) 2004年1月号 233p

図書資料の場合

著者名、書名：副題、版表示、出版地、出版社、出版年

藤田節子 新訂図書館活用術:探す・調べる・知る・学ぶ 日外アソシエーツ 2002年
アーノルド, ジョン・H 1冊でわかる歴史 岩波書店 2003年

右記のように、

国文学・国語学文献の場合、

論文名、タイトル、誌名に「」や『』
をつけて記述をします。

欧文文献の場合、

タイトル、誌名を斜字体で書くか、論文名に“ ”をつけるかどうか、それぞれの分野によってさまざまですので、ゼミの先生に確認するか、自分の分野の文献の「参考文献」の書き方を参考



※ 国文学文献の場合(縦書きの場合)
雑誌論文
小峯和明「大江匡房・院政初期文学史の断面」
(『国文学解釈と鑑賞』七七三一九九五年十月)
図書資料
斉藤研一著『子どもの中世史』吉川弘文館二〇〇三年三月

電子文献の場合

● 電子雑誌の一論文・記事の場合

著者名. 論文名:副題. 誌名. 巻数, 号数, 出版年月日, 該当部分のページ.
(媒体表示), 入手先, (入手年月日).

例

角重始.『道ゆきぶり』の世界. 文教国文学. 25, 1990年7月1日, 10-27p. (オンライン),
入手先<<http://harp.lib.hiroshima-u.ac.jp/handle/harp/832>>, (入手 2009-06-10).

● 電子新聞の場合

著者名. 題名. 新聞名(朝夕刊). 出版年月日, (媒体表示), 入手先, (入手年月日).

例

初の胃カメラくすり博物館に展示. 佐賀新聞. 1997.1.26. (オンライン), 入手先<<http://www.saga-s.co.jp/pubt/ShinDB/Data?1997/01/26%5f05%5f1%2ehtml>>, (入手 1999-12-06).

● Webサイト、Webページ

著者名. “Webページの題名”. Webサイトの名称. (媒体表示), 入手先, (入手年月日).

例

斎藤彬夫. “DME(ジメチルエーテル)燃料普及のための提言”. 日本機会学会. (オンライン),
入手先<<http://www.jsme.or.jp/teigb01.html>>, (参照 2003-02-24).

基本的には、印刷媒体(冊子体)の書誌記述に加えて、媒体表示、入手先、入手年月日の
3要素を記述。

媒体表示 (オンライン) (online)、(CD-ROM)、(オンラインデータベース) (onlinedatabase)、
(電子メール) (electronic mail)、(メーリングリスト) (mailing list) など



ここまでは、紙媒体の書き方を紹介。
次は、最近多くなっている電子文献の場合を紹介するよ。

電子文献をレポートに利用する際は、その情報源の信用性を検討して、利用しよう。
(※個人サイトからの情報を利用する際は、とくに注意が必要!!)

